



### 子育てを支える町の取り組み

急に熱を出したり、ケガをしたり、何かと病院にかかることの子どもの医療費が、中学校卒業まで無料です。また、令和5年10月からは、新たに高校生世代(18歳まで)の入院医療費を助成し、子ども医療費無料の拡充を行いました。

その他にも、病児・病後児一時預かり保育、ファミリーサポート事業など、子育て世代に寄り添った、きめ細やかな取り組みを行っています。

### Feature

#### 「学問の神様」と阿久比とのゆかり 校章のヒミツ

阿久比町白沢にある「北原天満宮」には、学問の神様として知られる菅原道真がまつられています。諸説ありますが、西暦955年、英比(あぐい)の豪族であり、後の阿久比の地を開いたといわれる、菅原道真の孫にあたる菅原雅規が、自身の居住跡に建てた神社だといわれ、合格祈願のため毎年多くの人を訪れます。

実は、町内の小中学校の校章は、すべて菅原道真が愛でた「梅」をモチーフとしていることをご存じでしょうか。こんなことから「学問の神様」菅原道真と阿久比とのゆかりを感じることができるかもしれません。



### 保育園・幼稚園

町立の保育園4園と幼稚園1園、私立の保育園4園と幼保連携型認定こども園1園があり、待機児童数はゼロです。約1,000人の子どもたちが楽しく過ごしています。放課後児童クラブ施設も充実しているため、卒園後も安心です。



### 幼保小中一貫教育プロジェクト 町全体が学び舎となる

「すべての大人が教育に関わり、町全体が学び舎となって子どもたちを育てるプロジェクト」中学校卒業までの教育を園や学校だけに任せるのではなく、地域、家庭が一体となって取り組む風土が町には根付いています。全小中学校の普通教室にいち早くエアコンの設置やICT教育の推進のため、児童・生徒に1人1台のタブレットパソコンを導入するなど、子どもたちを大切に育てる学習環境を日々充実させています。



### あぐびっぴ(子育て支援センター)

「気軽さと温かさ。どんな方でもウェルカム」あぐびっぴは、子育て中のお母さんやお父さんたちが気軽に遊びに来ることができる場所です。町のいろいろな子育て情報を集約して伝える場所でもあります。夜泣きや離乳食といった悩みをテーマとした「おしゃべりルーム」、手作りおもちゃ・ヨガ・ベビーマッサージなど工夫を凝らした講座を開催。芝生広場もすぐそばにあり、晴れて開放されているときは、外でもいっぱい遊べます。

### Feature

#### “あぐびっぴ”のネーミング

町の“びっぴちゃん”たちがたくさん遊びに来てくれるように、という思いからこの名前が付けました。“びっぴちゃん”とは小さな子どもを指します。毎日のように通ってくださるお母さんもうらやまします。



何度でも私たちスタッフに声を掛けてください。上手いまで繰り返し頼って欲しいと思っています。

ここに来ることで、笑ったり、泣いたり、弱音かき出したり。そんな温かい場所を作ることが私たちの目標です。



子育て応援団・あぐびっぴスタッフ



## 子育て教育

Parenting & Education

## 「子育てのしやすさがこの町の住みやすさに」

The town's ease of parenting makes it a great place to live.

子どもたちが輝き、健やかに成長できるよう、安心して子育てできる環境が整っています。

### 「誰もが楽しく子育てできるように」「親が親になることを支えたい」

お母さんやお父さんたちが主体性を持って前向きに子育てができるよう、町や地域全体で包み込み、妊娠・出産から育児・子育てまで切れ目のない全力のサポート体制でバックアップします。

The town provides a safe environment for children to grow healthy and happy. We aim to assist and empower parents in raising their children with positivity. We offer an integrated support system that covers everything from pregnancy and childbirth to parenting and childcare, ensuring a seamless experience for mothers and fathers.

